山形の シンポジウム

## 主宅の省エネルギー性能向上と 木材活用を考える

## ◇低炭素社会の実現に向けて~

地球温暖化対策の一つとして、住宅の省エネルギー化が求められ、取り組みが始まっています。また、住宅 建築時の消費エネルギーの削減と林業活性化のため地域木材の活用も重要となっています。低炭素社会実 現に向けて木造住宅の省エネ性能の向上と県産木材の活用について、一緒に考えてみましょう。



日時 平成25年 2月27日(水)13:30~16:30



山形国際交流プラザ山形ビッグウイング 2階 交流サロン(山形市平久保100番地)





100名程度(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

内容

【基調講演】

「居住環境の質とエネルギー削減の両立を目指して」 -住宅省エネ基準動向と今後の方向性を考える-

> 講師
> 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部北方建築総合研究所 環境科学部長 鈴木 大隆 氏

【パネルディスカッション】

~省エネ木造住宅と県産木材の活用について~

○コーディネーター 東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 准教授 三浦

○パネリスト

北海道立北方建築総合研究所 環境科学部長

社団法人山形県建築士会 常務理事

(有)庄•設計 代表取締役

山形県優良住宅協会 会長

(株)加藤住建 代表取締役

日本木材青壮年団体連合会 常務理事

(株)山形城南木材市場 社長

山形県県土整備部建築住宅課 課長

鈴木 大隆氏

五十嵐庄七 氏

信芝氏 加藤

安部 雄祐氏

大江 正男氏

主催:山形県省エネ木造住宅推進協議会 共催:やまがた県産木材利用センター 後援:山形県

「山形県省エネ木造住宅推進協議会」は、学識経験者、業界団体、行政等が連携し、平成24年9月に設立した協議会です。 構成団体:東北芸術工科大学、山形県立産業技術短期大学校、社団法人山形県建築士会、社団法人山形県建築士事務所協会、一般 社団法人山形県建築協会、山形県建設労働組合連合会、やまがた県産木材利用センター、NPO法人新木造住宅技術研究協議会 山形支部、山形県優良住宅協会、山形県(環境企画課、森林課、建築住宅課)、NPO法人環境ネットやまがた (順不同)



## 講師 **鈴木 大隆**氏

北海道立北方建築総合研究所環境科学部長。専門:建築環境工学、建築構法計画。「国土交通省社会資本審議会専門委員」、「住宅省エネ基準策定委員会WG1主査」等、国の省エネ関連の基準・制度検討に参画するかたわら、事務所建築や数校の小中学校のエコロジカル建築設計、東日本大震災に伴う岩手県気仙地区の復興支援プロジェクト等に参画。空気調和衛生工学会学会賞、日本建築建築学会作品推奨、日本建築家協会環境建築賞などを受賞。著書に、「日本建築学会工事基準仕様書JASS24断熱工事」、「住宅省エネルギー基準解説書」、「住宅性能表示制度・評価方法基準解説書」などがある。国土交通省元政策参与。



平成25年 **2**月**27**日(水) 山形国際交流プラザ 山形ビッグウィング 2階 交流サロン

13:00~	開場•受付
13:30~	開会•挨拶
13:40~14:40	基調講演
14:40~14:50	(休 憩)
14:50~16:30	パネルディスカッション
16:30	閉会

お問い合わせ

山形県省エネ木造住宅推進協議会 事務局 NPO法人 環境ネットやまがた Tel.023-679-3340 Fax.023-679-3389 〒990-2421 山形市上桜田 3 - 2 - 37

お申し込み

山形県省エネ木造住宅推進協議会 事務局 NPO法人 環境ネットやまがた 宛て Fax.023-679-3389 E-mail eco-house02@eny.jp

#ジト / 「仕字の尖てう」 ギー州能向 L V 大批活用をおうる」 **参加はご** 

添書 不要

ファップス「圧七の自エネルイー」は配向工と小物心用で与える」				十八三
氏名	住所	所属団体(会社、団体名等)	電話番号	
			(	)
				_
			(	)
				_
			(	)
				_
			(	)
				_
			i .	